

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1076））
2. 日時：平成30年6月25日 18時00分～18時11分
3. 場所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 工事計画に係る補足説明資料 工事計画に係る説明資料（計測制御系統施設）のうち 計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書 補足-240-1【計測装置の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について】
- ・ V-3-5-1-1-2 管の応力計算書（原子炉冷却材再循環系）
- ・ V-2-2-10 緊急時対策所建屋の地震応答計算書
- ・ V-2-2-11 緊急時対策所建屋の耐震性についての計算書
- ・ 建物・構築物の耐震計算についての補足説明資料 補足-370-4【地震荷重の入力方法】
- ・ 建物・構築物の耐震計算についての補足説明資料 補足-370-12【原子炉建屋基礎盤の耐震性評価に関する補足説明】
- ・ 建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足-400-1【地震応答解析における既工認と今回工認の解析モデル及び手法の比較】
- ・ 建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足-400-2【地震応答解析

モデルに用いる鉄筋コンクリート部の減衰定数に関する検討】

- ・ 建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足 400-4【隣接建屋の影響に関する検討】
- ・ 建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足-400-6【地震応答解析における原子炉建屋の重大事故等時の高温による影響】
- ・ 原子炉建屋改造工事に伴う評価結果への影響について
- ・ 東海第二発電所 工事計画認可申請資料 ヒアリング仮FIX資料リスト（完了分）